

議案第113号

平成29年度幕別町個別排水処理特別会計補正予算（第1号）

平成29年度幕別町の個別排水処理特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ161千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ195,066千円と定める。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
3 繰 入 金		116,441	3,807	112,634
	1 他会計繰入金	116,441	3,807	112,634
4 繰 越 金		100	3,201	3,301
	1 繰 越 金	100	3,201	3,301
5 諸 収 入		6,657	767	7,424
	2 消費税還付金	1,657	767	2,424
歳	入	合	計	
		194,905	161	195,066

歳 出

(単位：千円)

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
2 事 業 費		122,898	161	123,059
	1 排水処理施設費	60,587	161	60,748
歳 出	合 計	194,905	161	195,066

歳 入

(款) 3 繰 入 金 (項) 1 他会計繰入金 (単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1一般会計繰入金	116,441	3,807	112,634	1一般会計繰入金	3,807	1 一般会計繰入金 3,807
計	116,441	3,807	112,634			

(款) 4 繰 越 金 (項) 1 繰 越 金

1繰 越 金	100	3,201	3,301	1繰 越 金	3,201	1 繰越金 3,201
計	100	3,201	3,301			

(款) 5 諸 収 入 (項) 2 消費税還付金

1消費税還付金	1,657	767	2,424	1消費税還付金	767	1 消費税還付金 767
計	1,657	767	2,424			

歳 出

(款) 2 事 業 費

(項) 1 排水処理施設費

(単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			節		説 明	
				特 定 財 源			一 般 財 源	区 分		金 額
				国 道 支 出 金	地 方 債	そ の 他				
1排水処理建設費	60,587	161	60,748			3,807	3,968	2 給 料	140	3 一般職給料（ 1 人 ） 140
				(入) 一般会計繰入金 3,807				3 職員手当等	79	6 扶養手当 96
										7 住居手当 168
										8 通勤手当 86
										11 時間外勤務手当 408
										14 期末勤勉手当 63
										15 寒冷地手当 80
16 児童手当 120										
4 共 済 費	100	4 一般職市町村共済組合事務費 1								
		5 一般職市町村共済組合負担金 59								
		6 市町村共済組合追加費用負担金 33								
				12 一般職退職手当組合負担金 5						
				13 公務災害補償基金負担金 2						
計	60,587	161	60,748			3,807	3,968			

給 与 費 明 細 書

個別排水処理特別会計

1. 一般職 (1) 総括

区分	職員数 (人)	給与費				共済費 (千円)	合計 (千円)	備考
		報酬 (千円)	給料 (千円)	職員手当 (千円)	計 (千円)			
補正後	1		4,484	2,572	7,056	2,513	9,569	
補正前	1		4,344	2,651	6,995	2,413	9,408	
比較	0	0	140	△ 79	61	100	161	

	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	期末勤勉手当 (千円)
職員手当 の内訳	補正後	0	0	0	713		1,807
	補正前	96	168	86	305		1,744
	比較	△ 96	△ 168	△ 86	408	0	63

	区分	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	管理職員特別勤務手当 (千円)	合計 (千円)
職員手当 の内訳	補正後	52	0		2,572
	補正前	132	120		2,651
	比較	△ 80	△ 120	0	△ 79

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	140	(1) その他の増減分	140	会計間異動による増 1 人 4,484 千円 会計間異動による減 1 人 △ 4,344 千円	
職員手当	△ 79	(1) その他の増減分	△ 79	時間外勤務手当 408 千円 その他 △ 487 千円	支給対象となる勤務時間の増 職員の会計間異動等による増減

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員 1 人当たり給与

区分		一般行政職	技能労務職
平成 29 年 4 月 1 日 現在	平均給料月額 (円)	373,300	
	平均給与月額 (円)	501,135	
	平均年齢 (歳)	48.8	
平成 28 年 4 月 1 日 現在	平均給料月額 (円)	356,900	
	平均給与月額 (円)	400,973	
	平均年齢 (歳)	50.1	

イ 初任給

区分	一般行政職（円）	技能労務職（円）	国の制度	
			一般行政職（円）	技能労務職（円）
高校卒	147,100	147,100	147,100	147,100
大学卒	179,200	179,200	179,200	179,200

ウ 級別職員数

区分	一般行政職			技能労務職		
	級	職員数（人）	構成比（％）	級	職員数（人）	構成比（％）
平成 29 年 4 月 1 日 現在	6 級			6 級		
	5 級			5 級		
	4 級	1	100.0	4 級		
	3 級			3 級		
	2 級			2 級		
	1 級			1 級		
	計	1	100.0	計		
平成 28 年 4 月 1 日 現在	6 級			6 級		
	5 級			5 級		
	4 級	1	100.0	4 級		
	3 級			3 級		
	2 級			2 級		
	1 級			1 級		
	計	1	100.0	計		

（級別の職務内容）

区分	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
一般行政職	部 長	課 長 （重）課長補佐	課長補佐 係 長	主 査	主 任	主 事

エ 昇給

区分			合計	代表的な職種	
				一般行政職	技能労務職
補正後	職員数(A) (人)		1	1	
	昇給に係る職員数(B) (人)		1	1	
	号給数別内訳	1号給 (人)	0	0	
		2号給 (人)	0	0	
		3号給 (人)	0	0	
		4号給 (人)	1	1	
	比率 (B)／(A) (%)		100	100	
補正前	職員数(A) (人)		1	1	
	昇給に係る職員数(B) (人)		1	1	
	号給数別内訳	1号給 (人)	0	0	
		2号給 (人)	0	0	
		3号給 (人)	0	0	
		4号給 (人)	1	1	
	比率 (B)／(A) (%)		100.0	100.0	

オ 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計	職務上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
補正後	2.075	2.325	4.4	有	
補正前	2.075	2.225	4.3	有	
国の制度	2.075	2.325	4.4	有	

カ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	退職時特別昇給	備考
支給率等	25. 55625	34. 5825	49. 59	49. 59	定年前早期退職特例措置 (2 %～20% 加算)	特別の勸奨退職者12号 給	
国の制度 (支給率等)	25. 55625	34. 5825	49. 59	49. 59	定年前早期退職特例措置 (2 %～20% 加算)		

キ その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	異なる	・ 持家に係る支給額 14, 000円
通勤手当	異なる	・ 通勤距離片道40km以上の場合の支給額 20%加算